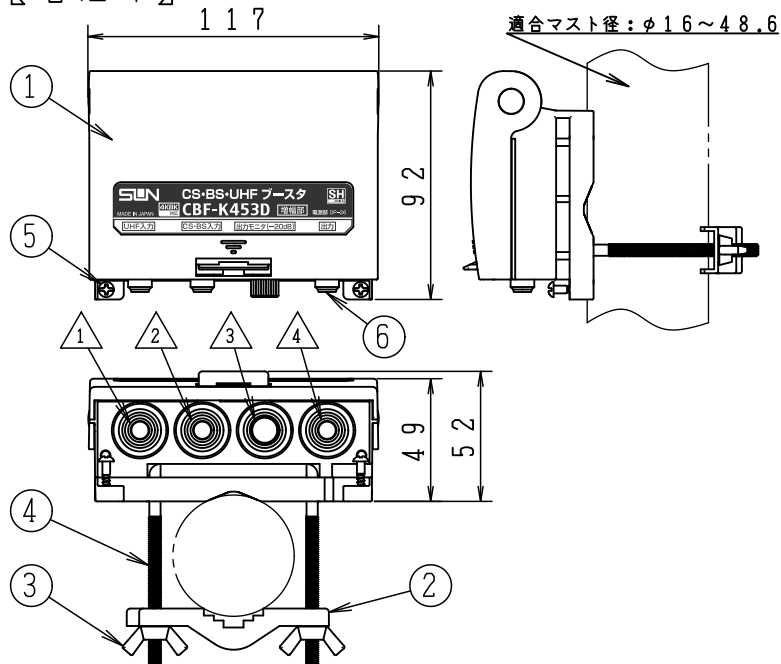
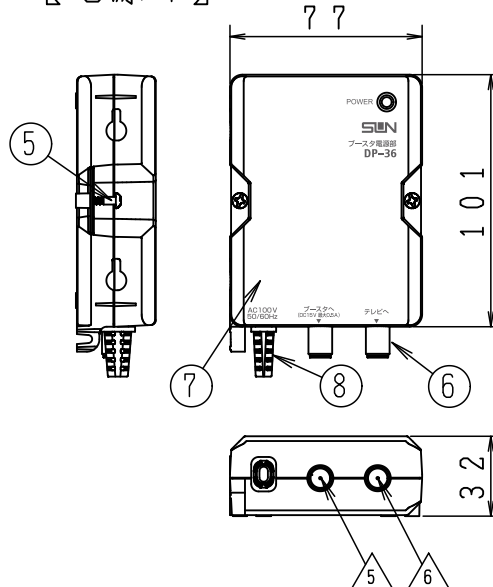


A 4 三角法 W/T(g) 5 1 0

【増幅部】



【電源部】



増幅部SPEC

項目	UHF (ch 13~52)	CS・BS-IF
周波数帯域 (MHz)	470~710	1032~3224
標準利得 (dB)	45、35、25 (入力レベル調整、切換式)	27/35、17/25 (入力レベル調整、切換式)
適正入力レベル ※1 (dBμ)	40~80 (※2 90)	45~79 (※2 89)
定格出力レベル (dBμ)	105 (9波)	96/104 (50波)
利得調整範囲 (dB)	0~-10以上 (連続可変)	0~-10以上 (連続可変)
雑音指数 ※3 (dB)	1.5以下 (※4 1.8以下)	7.0以下
入力インピーダンス (Ω)	75 (F形)	75 (F形)
出力インピーダンス (Ω)	75 (F形)	
VSWR	3.0以下	2.5以下
相互変調 (dB) IM3	-68以下	-
CIN (dB)	-	-22以下
出力モニタ端子 (dB)	-20	
電源電圧・電流	本体のみ: DC15V 0.15A (出力端子より重量) UHFプリアンプ0.05A送電時: DC15V 0.20A CS・BSコンバータ4W送電時: DC15V 0.42A CS・BSコンバータ4W・UHFプリアンプ0.05A送電併用時: DC15V 0.47A	
運用消費電力	本体のみ: 3.2W UHFプリアンプ0.05A送電時: 4.2W CS・BSコンバータ4W送電時: 8.8W CS・BSコンバータ4W・UHFプリアンプ0.05A送電併用時: 10.0W	
使用温度範囲 (℃)	-20~+50	
質量 (g)	300	

※1 適正入力レベルの範囲内であっても入力した電波の品質によっては映らない場合があります。

※2 最小標準利得選択、および利得調整 (-10dB) 併用時の値

※3 最大標準利得選択、および利得調整 (0dB) 時

※4 670~710MHzの値

△6	テレビへ
△5	ブースタへ (DC15V重量)
△4	出力端子 (DC15V重量)
△3	出力モニタ端子
△2	CS・BS入力端子 (常時DC15V送電)
△1	UHF入力端子 (プリアンプ用電源送電)
番号	各種端子

電源部 (DP-36) SPEC

項目	10~770	770~2681	2681~3224
周波数帯域 (MHz)	10~770	770~2681	2681~3224
挿入損失 (dB)	1.0以下	1.5以下	2.5以下
入力インピーダンス (Ω)	75 (F形) DC重量端子		
出力インピーダンス (Ω)	75 (F形)		
VSWR	2.5以下		
電源電圧	AC100V (50/60Hz)		
定格消費電力	10W		
出力電圧・電流	DC15V 最大0.5A		
使用温度範囲 (℃)	-10~+40		
質量 (g)	210		



SHマーク (スーパーハイビジョン受信マーク) は、BS・110度CS右左旋放送受信帯域に対応した機器のうち、一般社団法人 電子情報産業協会に審査・登録され、一定以上の性能を有するスーパーハイビジョン衛星放送受信に適した衛星アンテナ、受信システムに付与されるシンボルマークです。



RoHS指令2011/65/EU及び(EU)2015/863で定めた使用制限10物質対応が確認できた商品に表示する当社独自のマークです。

4	コの字ボルト	鋼	三価クロメートメッキ	1	M5×63×76.5	8	電源コード			1	約1.8m
3	蝶ナット	鋼	三価クロメートメッキ	2	M5 鍛造	7	電源部本体	PC/ABS		1	
2	マスト取付金具	SPCC	三価クロメートメッキ	1	t:1.6	6	F形接栓座	亜鉛ダイカスト	ニッケルメッキ	6	
1	増幅部本体	AES		1		5	木ネジ	鋼	三価クロメートメッキ	4	±3.1×16
番号	部品名	材質	仕上げ・処理	個数	備考	番号	部品名	材質	仕上げ・処理	個数	備考

図種 外観図・仕様書

名称 新4K8K衛星放送対応
ホーム用電源分離型利得切換式
CS・BS・UHFブースタ

型名 CBF-K453D

DAY 20.06.25

SCALE FREE

DWG. NO

0512456-191

承認 検図 設計

工藤

藤高

浦部

SUN電子株式会社
SUN ELECTRONICS CO., LTD.